

常任委員会の審査概要

総務委員会

◎飛鷹 総慶 ○石津千代子 石川 剛 国政 守 ◎委員長
三好 平 篠永 誠司 ○副委員長

74

マイナンバーカードは要らないと拒否できるのか。また拒否した場合、不利益等はあるのか。カードを拒否することは問題には当たらない。個人には、既にナンバーが振られているので、受け取りを拒否して、カードを受け取らなくてもその拒否した方にも、10月5日以降に通知カードを配付していく。拒否した方が自身の番号を承知していないと、今後、官公庁等へ提出する書類にもマイナンバーを記載しなければならないので、マイナンバーは知っていなければならない。

75

公務員の共済厚生年金の掛け金は民間厚生年金より高かったことは事実であり、共済年金と厚生年金が一元化されることで、公務員は不利益にならないのか。厚生年金との一元化と本条例とは直接関係がない。一元化に際して公務員も平成25年から掛け金の率が上がっており、平成30年9月には、保険料率は厚生年金と同じ18.3%に統一される。過去の掛け金の高い安いは把握できていないが、基礎年金、2階部分の共済年金に代わり厚生年金に統一され、3階部分の職域部分についても掛けてきた額が返ってくる。

78

27

確定した普通交付税の増額の要因について伺う。単位単価の見直し、公民館の数により経費の追加や、経費をみるとかそのようにした結果の反映なのか、ただただ、計算上のものなのか伺う。普通交付税の算定については、基準財政収入額と需要額の差額であり、積み上げによることとなるため、単純に何がふえたから等の説明が難しい。増額要因を2点挙げれば、1番目は、基準財政収入額の法人市民税の算定は昨年度の税込から推計されるが、その結果、当初予算編成時の予測より減収となったためである。2番目としては交付税検査を2年に1回受けるが、検査により、錯誤措置があり、約1億円の増額となった。

教育厚生委員会

◎三宅 繁博 ○河村 郁男 大野 勝 谷内 開 ◎委員長
山本 照男 西岡 政則 三谷つぎむ ○副委員長

73

条例案の第4条に規定される重大事態について、どのような事態を指すのか伺う。いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定される事態であり、その内容はいじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身または財産に重大な被害が生じた疑いがあるときや、相当の期間学校を欠席することを余儀なくされていると認められる場合である。

いじめ防止対策委員会については、常に設置するものなのか伺う。いじめ防止対策委員会は常設するものであり、重大事態への対応のみならず、いじめの未然防止を含めた相談や取り組みを行うこととしている。

77

これまでショートステイを利用したくともできなかった方は多数いらっしゃると思われる。国の基準によるスペースの規定等の制約もあると思うが、せめてもう1名定員をふやしてほしい。お考えを伺う。本議会に提案している一般会計補正に計上しているが、浴槽の改修を含め、居室2部屋の改修を予定している。ショートステイの定員増については、今後の需要を踏まえながら検討したい。

78

27

体育施設費における体育施設整備事業について、三島小学校のグラウンド照明をLED化することだが、市内のグラウンドにおけるLED化の方針について伺う。三島小学校の照明については、老朽化による漏電が発生しているため、LED化を急いだものである。また、2020年には水銀灯の生産が終了することになっており、順次LED化の整備を図っていく予定である。なお、照明に係る本柱の耐用年数は45年であり、それを含めた検討が必要である。三島小学校における照明交換については、校舎設置、本柱設置を含め40灯の交換を行い、他の学校施設についても、将来的な展望を持って整備を図れるよう、計画を作成中である。

環境経済委員会

◎原田 泰樹 ○吉田善三郎 後藤 光雄 ◎委員長
荻田 清秀 青木 永六 越智 滋 ○副委員長

76

マイナンバー制度というのは、知れば知るほど恐ろしい制度だと思う。最近の新聞では、顔認証システム導入の記事があったが、具体的な手続きはどのようなものか。顔認証システムは開発中であるが、顔写真と本人が一致しない場合があればシステムを使い同一人物か判定する。システムは国が無償で市町村に配付することとなる。また、個人番号カードの手続きは、通知カードの同梱物の中に個人番号カード申請書が入っており、顔写真をつけ申請することにより、平成28年1月より交付されることとなる。

78

27

玉水橋の架けかえに伴い11月から3月の期間に送迎するということだが、どのような体制で送迎に取り組むのか。また、委託先はどこか。霧の森は株式会社であるが、それに係る霧の森の経費の持ち分について伺う。期間は、11月から3月までを予定している。霧の森玉水橋補修工事に伴い、霧の森第一駐車場から霧の森施設まで来場者を送迎し、定休日を除き、委託するタクシー会社等の10人乗りのジャンボタクシーでの運行を予定している。また、土、日、祝日には、やまびこのマイクロバスも利用し、来客者に迷惑をかけないよう最善の努力をしていきたいと考えている。また、やまびこの経費は、四国中央市指定管理者制度の運用ガイドラインにもあるとおり、建物本体の保全に係る修繕に関しては、原則所有者である市が負担する必要があり、基本的に、市が実施する工事であることから、やまびこの負担はない。ただし、土、日、祝日のマイクロバスの運行は、やまびこに協力していただくこととしている。

2018年度からカルテや診療報酬明細書等の医療情報に番号制度を導入して活用する方針が出ている。2018年度から施行して20年度から本格運用が始まり、これにより全国の病院、薬局、介護事業所が個人の医療情報を共有できる。どこまで広がっていくのか危惧するところであるが、そのようなことが当市に具体的に通知されているのか伺う。医療分野については、国から検討中と示されている。具体的には、健康保険証として個人番号カードを利用することや戸籍事務、パスポート事務などへの利用を検討中と示されている。

建設水道委員会

◎曾我部 清 ○石川 秀光 眞鍋 幹雄 ◎委員長
山川 和孝 井川 剛 谷 國光 ○副委員長

78

27

道路維持補修の内容は。また、今現在の件数と予算の執行率はどのくらいか。91カ所で78%執行している。内訳として、道路が47カ所、舗装が20カ所、水路が24カ所である。このままでいくと年度途中で予算が尽きるため、補正予算をお願いするものである。

浸水対策費の宮川ポンプ場は、どのような改修か。宮川ポンプ場は、水位が上がってくると自動でゲートポンプと除塵機が一緒におりてきて排水を始める。水位が下がってきても、海の近くなので潮が引くまでゲートを上げられず、潮位の低下を待つ職員が手でゲートを上げに行っている。この補正でタイマーを設置し、自動でゲートポンプと除塵機が上がるよう改修したい。

81

27

今回の補正は、テレメーター機器を新宮から中田井浄水場に移すということか。現在新宮庁舎に設置している監視盤の老朽化に伴い現機器を廃止し、中田井に新設するための設計委託料を計上するものである。

82

26

条例の改正は必要ないのか。今回の制度の改正は、地方公営企業会計に伴うものなので、条例制定を必要とするものではない。

85

同類の業者は、契約の相手方である日本下水道事業団だけか。自前に対応できない自治体が多いことから、地方公共団体が主体となって、地方共同法人である日本下水道事業団をつくった。民間の機関ではなく、公的な代行支援機関という位置づけであり、1社のみである。

質問



答弁

平成 26 年 4 月に設置された愛媛大学紙産業イノベーションセンターでは、紙産業の維持・発展とともに、新たな成長産業の創造にもつながる高度バイオマス産業の創造及び CNF 実用化などの研究開発が進められている。当市も、今年度 4 月から同センターへ職員を派遣し、地元企業と地（知）の拠点である愛媛大学のニーズを結びつける重要な役を担っている。これまでも紙産業の技術支援機関である「愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター」、紙パルプ関連産業の業界団体である「愛媛県紙パルプ工業会」など、業界と行政が緊密な連携を保ってきたが、今後においても、世界との技術競争を勝ち抜く研究開発を支える産学官連携の体制を堅持していきたい。

国政 守 議員

- 防災・減災対策について
- いじめ防止の取り組みについて
- 住宅リフォーム補助事業について
- 女性が輝く社会の実現について

質問



答弁

いじめ問題には、「誰の身にも、どこの学校でも起こり得ること」として市内の小中学校全体で情報を共有し「今現在もあるかもしれない」という構えで対応している。この基本姿勢は、教育委員会から各学校に毎年の教育基本方針説明や定例校長研修会の中で指導・伝達している。この基本姿勢を踏まえて各学校でいじめの早期発見の手だてを見直し、教育相談やカウンセリングの充実を図るなど改善を進め、全小中学校での情報の共有を強化している。子供たちの主体性の育成や地域、保護者との連携もさらに推進し市全体で取り組む基盤をつくりたいと考えている。本条例も含め、いじめ防止の一助となることを一つからでも積み重ね、未然防止、再発防止に努めているところであり、十分ではないかもしれないが、組織ガバナンスは機能していると考えている。

谷 國光 議員

- 市当局における理事者間の見解に大きな差異がある問題
- 職員の事務量（仕事量）には大きな格差がある問題

平成 27 年 第 3 回 四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
議案第 73 号	四国中央市いじめ防止対策委員会及び四国中央市いじめ問題再調査委員会条例の制定について	原案可決
議案第 74 号	四国中央市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 75 号	四国中央市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 76 号	四国中央市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 77 号	四国中央市太陽の家条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 78 号	平成 27 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 78 号	平成 27 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号）修正案	否 決
議案第 79 号	平成 27 年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 80 号	平成 27 年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 81 号	平成 27 年度四国中央市簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 82 号	平成 26 年度四国中央市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決

番 号	件 名	議決結果
議案第 83 号	平成 26 年度四国中央市簡易水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 84 号	平成 26 年度四国中央市工業用水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 85 号	四国中央市川之江浄化センター（長寿命化）の建設工事委託に関する協定の締結について	原案可決
議案第 86 号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第 87 号	妻鳥小学校校舎増築工事（建築）請負契約の締結について	原案可決
議案第 88 号	平成 27 年度四国中央市一般会計補正予算（第 3 号）	原案可決
認定第 1 号	平成 26 年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
認定第 2 号	平成 26 年度四国中央市水道事業会計決算、四国中央市簡易水道事業会計決算及び四国中央市工業用水道事業会計決算の認定について	継続審査
議員提出議案第 1 号	四国中央市快適で美しいまちづくりの推進に関する条例の制定について	原案可決
意見書第 3 号	安全保障関連法案の強行採決に抗議し、さきの国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める意見書について	否 決
27 年請願第 3 号	日本政府に「核兵器全面禁止・廃絶国際条約」の締結のための行動を求める意見書提出についての請願	継続審査
27 年請願第 4 号	伊方原発の再稼働を認めないよう愛媛県知事に意見書送付を求める請願	継続審査
27 年陳情第 4 号	「住宅新築資金等貸付事業の滞納問題」に関する陳情	継続審査
27 年陳情第 5 号	家族従業者の人権保障のため「所得税法第 56 条の廃止を求める意見書」採択を求める陳情	継続審査
	決算特別委員会の設置について（議長発議）	原案可決
	決算特別委員会の選任について	選 任

※賛否の分かれた案件を記載しています。 ○：賛成 ×：反対

氏 名	石川剛	国政	大野	眞鍋	三好	後藤	山川	河村	三宅	谷内	篠永	山本	刈田	吉田	井川	原田	青木	石津	飛鷹	谷	曾我部	石川秀	越智	西岡	三谷
議案番号																									
議案第 74 号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第 76 号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第 78 号（原案）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第 78 号（修正案）	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
意見書第 3 号	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
27 年請願第 2 号	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
27 年陳情第 1 号	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
27 年陳情第 2 号	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
27 年陳情第 3 号	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	

質問



石川 剛 議員

答弁

愛媛県が、平成 25 年度に実施した仕事と家庭の両立支援に関する雇用環境調査によると、県内事業所における育児休業制度の利用状況は、女性が 81.2%、男性が 3.2%となっている。また、当市の事業所における育児休業制度の利用状況は調査を行っていないので把握できていないが、平成 26 年度の四国中央市役所の女性職員の育児休業取得者は 31 名であり、男性職員は平成 21 年度と平成 23 年度に各 1 名の取得があった。今後の推進対策としては、国や愛媛県においてさまざまな育児休業の支援制度があるので、それを雇用者、労働者がともに知り活用いただくことが重要であることから、より一層啓蒙啓発活動に努めていきたい。

○県と市の防災活動の連携について ○文化継承と文化創造について

質問



吉田 善三郎 議員

答弁

川之江庁舎については、耐震性が不足しているため解体撤去し、跡地については、金生公民館の整備を考えている。土居庁舎については、周辺施設と一体的な利用を検討、新宮庁舎については、耐震性不足により、新宮診療所周辺に機能移転を考えており、嶺南支所、各出張所については、当面存続させる。また、川之江窓口の業務は、川之江文化センターへ、商工会議所は川之江保健センターへの移転を検討している。今後のサービスを低下させない方策については、各庁舎窓口で行っている業務のうち、利用頻度の高い住民票の写し等をコンビニエンスストアで発行できるよう検討していく。

○埋め立て事業の今後の見通しと計画について
○消防防災センターの竣工を受けて、救急業務の現状と課題、その対応について

質問



後藤 光雄 議員

答弁

民泊とは国体に出場する監督、選手がホテル等の営業施設ではなく、宿泊料金を支払って一般家庭等で宿泊する方式であるが、当市においては、食事は公民館等で共同調理により提供し、宿泊・入浴は一般家庭で行う共同民泊方式により実施する予定としている。対象種目は、フェンシング競技、成年女子、少年男女を想定しており、民泊の実施に当たっては、地域の実情がよくわかる各地区の国体協会において、平成 28 年 7 月ごろまでに募集、選定するようお願いしている。また、単に宿舎を確保するだけでなく、市民運動の一環として民泊を実施することにより、地域のきずなを深め、地域の結束力を高める絶好の機会になると考えている。

○公共建築物における木材の利用促進等について

質問



谷内 開 議員

答弁

国の長期ビジョンでは、人口問題に対する基本認識として東京一極集中の是正等の 3 つを基本的な視点として取り組みを進めることで、人口減少に歯どめをかけ、2060 年に 1 億人程度の人口を維持し、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目標としている。総合戦略では、その目標を達成するための考え方や基本方針などが示され、地方に向け、やる気のある地方を積極的に応援するとし、自主性や積極性を促している。将来人口推計では、2060 年に 8,600 万人程度に減少するとされており、目標の 1 億人維持には、努力が必要であると推察できる。本市としても策定中の総合戦略において、当市ならではの施策を検討し、地方創生に向け積極的に取り組みを進めていく。

○学校施設の安全対策について ○中学校の部活動に防災部の設置を
○朝型勤務について

10

質問



三好 平 議員

答弁

当時、三島学校給食センター単独の建てかえ計画は、新市建設計画の目指す一体感の醸成から遠いことから合併特例事業になじまないと判断した。次に、幼稚園の給食は、地域間格差の解消の観点から実施するもので、学校給食センターの整備に当たり幼稚園の給食を提供することは、市民サービスの向上につながると思う。また、自校方式を段階的にセンター方式に移行する整備方針は、自校方式の抱えている課題解決の観点から検討したものであり、それぞれの方式には、長所、短所があるが、センター方式への移行がサービス低下につながるものではなく、建設準備委員会において、延べ 17 回に及ぶ議論や施設の視察を経て給食施設の整備方針をまとめた。

○大型箱物建設で市民のいのち・くらしは守れるか
○公共施設等総合管理計画は市民本位の姿勢で

11

質問

16

10



石津 千代子 議員

答弁

平成 16 年 6 月に事業主体の国土交通省の事業説明会が開催されたが、同年、山田井川での豪雨災害が発生し内水面の問題を解決する課題が生じ、平成 26 年まで浸水事業を整えてきた。この間、平成 23 年 9 月にバイパス路線に近接していた宇摩向山古墳が国史跡に指定され、発掘調査により計画上に位置することとなり、古墳を避ける新ルートを松山河川国道事務所において検討しており、今年度末には新ルートが示される予定である。住民の方々には、御不便や御心配をかけてしまい申し訳なく思っている。新ルートを検討しているため、県道大野原川之江線とバイパスの交差点の位置が定まらず現時点では着手することができない状態となっている。いずれにしても、国、県ともに連携し、バイパスの早期の全線供用開始に向け努力したい。

○児童虐待について ○塩谷小山線、第 3 工区の事業計画について

質問



河村 郁男 議員

答弁

全国の自治体では、まだ少数であるが、使用者が定められた区画を使用する従来の墓地とは異なり、1カ所の墓に多くの遺骨を一緒に埋蔵する新しい形の合葬墓が設置されているようである。合葬墓の特徴は、「個人・家族ごとの区画がないため墓の管理の必要がない」、「従来の墓を構えるより安価な費用で納骨できる」、「墓地の承継の心配がない」など、少子化などによる時代の変化に沿った形態の墓となり得るものと考えている。本市においても、墓地に係る昨今の現状を鑑みると研究すべき重要な課題である。現在、近隣自治体や宗教法人など「合葬墓」等の実情の把握に努めており、今後は、市民ニーズの変化や需要等についても調査、検討していきたい。

○いじめ防止対策を「褒める教育」の実施例から考える
○美しい言葉を学び、心が豊かになる俳句や短歌の授業をもっと積極的に

質問

98



青木 永六 議員

答弁

建築工事の落札率は、工事発注に当たって最新単価での設計を行い、一般競争入札により複数業者が参加のもと、実勢価格にて応札された結果であることから、競争性も十分に確保され、制限価格の範囲内での落札であることから特に問題はない。予定価格の事前公表については、愛媛県においては、県、市町ともに、当面の間は継続する方針で一致している。なお、発注案件によっては必要に応じて柔軟に対応していきたい。地域枠については、各地域とも最大 20 数社が入札参加対象であることから競争性は十分に図られており、また、一定の金額以下の工事については、地元精通した地元業者を対象とする現行の地域枠での発注形態が望ましい。

○いじめ問題について ○採択された育鵬社版歴史教科書問題について

議員提出議案

『四国中央市快適で美しいまちづくりの推進に関する条例』

を可決しました。

当条例の制定については、平成25年12月から市議会に設置された「暮らしやすいまちづくり調査特別委員会」において議論が重ねられてきましたが、平成27年9月定例会において議員提案され、全会一致で可決しました。

この条例は、迷惑行為として

- ・ポイ捨て
- ・飼い犬のふんの放置

を挙げ、これらの防止及び美しいまちづくりを実現するための基本理念を定めています。さらに、昨今話題に挙がる「空き家対策」について、努力義務として盛り込んでいます。また、それぞれの役割として、市、市民、事業者の責務を定め、協働して「住んでよし、訪れてよし」のまちづくりを目指します。罰則規定は、設けていません。

この条例は、周知期間を経て平成28年1月1日から施行されます。



犬のフンは
持ち帰りましょう



高校生議会放送中！

去る8月4日に開催された高校生議会のドキュメンタリー及び本編をケーブルテレビにて放送しています。ぜひ、ごらんください。

日時：平成27年11月13日（金） 午後9：30から 高校生議会ドキュメンタリー
午後10：00から 高校生議会本編

※ 今後の放送日時については、番組表等で確認してください。

議会を傍聴してみませんか？

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所5階で傍聴人受付簿に氏名、住所を御記入の上、傍聴してください。

また、本会議の様子は市役所2階ロビー及び各庁舎、ケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

検索

〔9月定例会の委員会の委員長報告をケーブルテレビで放送しています（放送時間等は不定です）。〕



質問



山川 和孝 議員

答弁

新病院の建設に向けては、現在、基本構想策定のため概算費用を策定中とのことである。市としても、中核病院の建設は地域医療の再生を図るための重要施策と位置づけており、今後も公立学校共済組合及び県との連携を蜜にしながら、必要な支援についても検討していきたい。また、4月以降休止している三島医療センターの入院診療や2次救急は、ともに四国中央病院が担っており、救急搬送に関しても支障は来していないが、公立学校共済組合としては、来年度以降の三島医療センターでの2次救急等を他の医療機関に委ねることも検討しており、受託者を公募する準備を進めていると伺っている。

- 土砂災害と津波・高潮対策等の事業について
- 鳥獣被害の対策について
- 中・高校生の自転車通学用ヘルメットについて
- 公園のトイレ洋式化について

質問

3,941
15

28

2,000



三谷 つぎむ 議員

答弁

介護保険法第124条、「市町村は、その一般会計において、12.5%を負担する」と規定されており、本市においても、この法定負担分のみを一般会計から繰り入れている。この法定分を超えて一般会計から繰り入れることの是非については、厚生労働省は「公費半分、保険料半分で設計された介護保険制度では、制度的に決まっているもの以外に一般財源を投入することに国民の理解が得られにくい」との理由から一般財源からの投入は慎むようにと見解を示している。会計検査院の指導においても一般会計から法定分を超えての繰入金がないか厳しいチェックを受けているところである。今後も国、県の指導に基づき適正な介護保険料となるよう努めていく。

- 学校給食等について
- 生活弱者の住宅施策について
- 高齢者の投票について

質問

100



眞鍋 幹雄 議員

答弁

高齢者移住については、医療、介護の両面から中長期視点を持って、維持確保や適正配置に努めていきたいと考えている。また、近隣市等においても高齢者に限らない移住促進の取り組みを積極的に行っており、現在は近隣市で組織する「四国まんなか交流協議会」等を通じて、積極的な情報収集を行っている。産業のポテンシャルが高い本市では、その活力の原動力となる若者や女性をターゲットとした移住定住施策の推進に力を入れる必要があると考えるが、高齢者にとっても住みやすいまちは、本市が目指すあったかいまちづくりに重要な要素であることから、今後、民間との連携も含め、より効果的な施策展開に向けて取り組んでいきたい。

- 地域文化について
- 地域農業について

ブライダルに関することなら、お任せ下さい。

11/29 **ブライダルフェア**

11/17 10:00~17:00

ホテルグランフォーレ 平日相談会も開催中！

四国中央市三島朝日1-1-30 TEL0896-23-3355

J A うまテイサーサービスセンター

あったか荘

三島 中之庄町1684-9 TEL: 24-6712

川之江 貴島町1525 TEL: 58-2132

七尾 土居町土居885-1 TEL: 74-0150

営業時間 8:30~17:00

温泉・バス・食堂・喫茶・車庫

今年のクリスマスは、
将来の伴侶とお二人で...

婚活パーティー開催

日時 11/28(土) 18:00~20:00 完全予約制

会場 リーガロイヤルホテル新園浜

男性:5,000円 女性:5,000円

★イベントだけでなく随時ご相談を承っております。お気軽にお問合せ下さい。

ライフラインの結婚相談所 **しあわせたまご**

TEL 0897-47-0688 西条市青木多川622-1

医療保険が使える

訪問マッサージ

和み HANORI

歩行困難・麻痺や拘縮等の症状の方
お電話でお気軽にお問い合わせ下さい。

※医師の同意が必要となります。

和み 四国中央店 0120-774-753

住み慣れた地域で、
にこやかに幸せに
生活していただけます。

Sun Family

サン・ファミリア

サン・ファミリア西国中央・サン・ファミリアプライムタイムみしま

お問い合わせは 0120-652-350

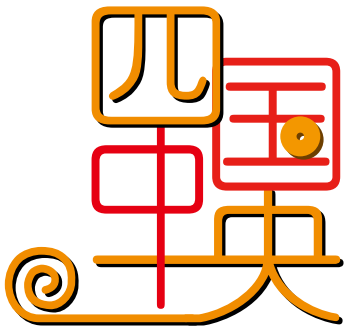
http://www.sunfami.net

『新築』から『リフォーム』まで
おまかせください！

日新ハウジング株式会社

TEL 0896-24-1010

四国中央市中豊町1781-3



2015. 11. 1 NO. 46

市議会
だより

平成 27 年第 3 回定例会は、去る 9 月 8 日から 9 月 29 日までの 22 日間の会期で開かれました。

今定例会には、平成 27 年度一般会計補正予算案を初め、市長提出議案 16 件、修正案 1 件、認定 2 件、議員提出議案 1 件、意見書 1 件、請願 2 件、陳情 2 件が上程されました。

主な内容

- ① 議員提出議案……………P35
- ②